

【ユニット】 血液

【ユニットディレクター】

UD：宮川 義隆（血液内科）

UD 補佐：照井 康仁（血液内科）

【一般的な目標】

血液系の正常構造と機能を理解し、主な血液系疾患の病因、病態生理、症候、診断と治療を学ぶ。
主要な血液疾患の病因、病態生理、診断法、治療についての基本的知識を習得する。

【具体的な目標】

1. 血液系の正常構造・機能、血球産生・崩壊のしくみを説明できる。
2. 血液系疾患特有の症候の原因と病態生理を説明できる。
3. 血液系疾患特有の症候を来す疾患(群)を列挙し、診断の要点を説明できる。
4. 血液系疾患の診断に用いる代表的な検査の意義、適応、異常所見について説明できる。
5. 血液系疾患の病因、病態、症候（特有の病歴と身体所見、徴候含む）を説明できる。
6. 血液系疾患の診断（病理診断、画像診断を含む）、治療を説明できる。
7. 主要な血液疾患の病因、病態生理を説明できる。
8. 主要な血液疾患で認められる血球の異常（形態と機能）を説明できる。
9. 症候、検査所見より、血液疾患の鑑別ができる。
10. 主要な血液疾患の治療法について説明できる。

【学習方法】

1. 講義前に教科書の該当部分を一読し、講義資料も参照して、予習をしておく。疑問点があれば挙げておき、講義の中で習得するようにし、それでも解決されなければ質問し、必ず理解できるようにする。 2. 講義の中では小テストおよびその解説を行うので、理解度を確認する。 3. 講義終了後は、その日のうちに一度復習を行い、重要事項は記憶できるようにする。 4. レポート、小テストによるフィードバックを受ける。
質問等は、授業時間に加えオフィスアワーにも受け付ける。

【評価方法】

全講義終了後、定期試験期間内に筆記試験（MCQ および記述問）を行う。再試験は実施する。

【教科書】

- ◆ 内科学(朝倉書店)(第11版)
- ◆ 内科診断学(医学書院)(第3版)

【参考書】

- ◆ カラーテキスト血液病学(中外医学社)(第2版)
- ◆ Wintrobe's Clinical Hematology (Williams & Wilkins)(13th edition)

【授業予定表】

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
血液01	09月01日	(月)	6	オリエンテーション、血液系の構造と機能(1)の構造と機能(1)	宮川 (血液内科)
血液02	09月04日	(木)	2	血液系の構造と機能(2)	海老原(国セ臨床検査医学)
血液03	09月04日	(木)	3	血液検査	海老原(国セ臨床検査医学)
血液04	09月08日	(月)	1	血液領域特有の症候(1)	<u>脇本</u> (国セ造血器腫瘍科)
血液05	09月11日	(木)	6	血液領域特有の症候(2)	宮川 (血液内科)
血液06	09月09日	(火)	3	輸血治療(1)	松岡(国セ輸血細胞)
血液07	09月11日	(木)	4	輸血治療(2)	山本 (総セ輸血部)
血液08	09月11日	(木)	5	輸血治療(3)	山本 (総セ輸血部)
血液09	09月16日	(火)	1	赤血球系疾患総論	松田 (医学教育学)
血液10	09月16日	(火)	2	鉄代謝障害、鉄欠乏性貧血・関連疾患	松田 (医学教育学)
血液11	09月16日	(火)	3	巨赤芽球性貧血	松田 (医学教育学)
血液12	09月22日	(月)	3	再生不良性貧血、赤芽球癆、骨髓異形成症候群	松田 (医学教育学)
血液13	09月22日	(月)	4	溶血性貧血(1)	松田 (医学教育学)
血液14	09月22日	(月)	5	溶血性貧血(2)、出血性貧血、二次性貧血、赤血球増加症	松田 (医学教育学)
血液15	09月29日	(月)	4	白血球の機能異常、小児の造血器腫瘍(1)	福島(国セ小児腫瘍科)
血液16	09月29日	(月)	5	小児の造血器腫瘍 (2)	福島(国セ小児腫瘍科)
血液17	10月06日	(月)	3	白血球の異常、EBウイルス感染症	<u>脇本</u> (国セ造血器腫瘍科)
血液18	10月06日	(月)	4	慢性骨髄性白血病	高久 (血液内科)
血液19	10月06日	(月)	5	骨髄増殖性腫瘍	高久 (血液内科)
血液20	10月07日	(火)	5	急性白血病(1)	前田(国セ造血器腫瘍科)
血液21	10月07日	(火)	6	急性白血病(2)	前田(国セ造血器腫瘍科)
血液22	10月09日	(木)	3	急性白血病(3)	前田(国セ造血器腫瘍科)
血液23	10月22日	(水)	5	悪性リンパ腫(1)	照井 (血液内科)
血液24	10月22日	(水)	6	悪性リンパ腫(2)、慢性リンパ性白血病	照井 (血液内科)
血液25	10月29日	(水)	5	リンパ節とリンパ腫の病理	百瀬 (総セ病理部)
血液26	10月29日	(水)	6	成人T細胞白血病・リンパ腫、T/NK細胞リンパ腫	高橋(国セ造血器腫瘍科)

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
血液27	11月13日	(木)	4	多発性骨髄腫	多林(総セ血液内科)
血液28	11月13日	(木)	5	多発性骨髄腫類縁疾患、血球貪食症候群	多林(総セ血液内科)
血液29	12月03日	(水)	5	免疫性血小板減少性紫斑病	宮川(血液内科)
血液30	12月03日	(水)	6	血栓性血小板減少性紫斑病、溶血性尿毒症症候群、IgA血管炎	宮川(血液内科)
血液31	12月15日	(月)	2	血友病、ビタミンK欠乏症	山本(総セ輸血部)
血液32	12月15日	(月)	3	播種性血管内凝固、血栓傾向	山本(総セ輸血部)
血液33	12月22日	(月)	1	血液疾患の画像	小澤(放射線科) 久慈(国セ核医学科)
血液34	12月23日	(火)	5	治療のストラテジー-1(抗癌剤の臨床薬理)	淡路(薬理学)
血液35	01月14日	(水)	1	治療のストラテジー-2(放射線療法)	斎藤(放射線腫瘍科)
血液36	01月14日	(水)	2	治療のストラテジー-3(造血幹細胞移植(1))	川井(国セ造血器腫瘍科)
血液37	01月14日	(水)	3	治療のストラテジー-4(造血幹細胞移植(2))	川井(国セ造血器腫瘍科)
血液38	01月15日	(木)	4	治療のストラテジー-5(支持療法)	森(医学教育学)